

# ナガバйнаモリ



学名 Ophiorrhiza japonica var. tashiroi

科名 アカネ

別名

区分 草本類

分布 いしがきしま 西表島、たいわん 石垣島、台湾

葉の形 被針形、線形

葉の縁 全縁

葉の先 鋭形

葉の種類 単葉

葉の付方 対生

葉の基部 くさび形

実の種類 蒴果

花・萼色 白色

説  
明

山地の清流沿いなどの湿気の多い場所に生え、高さ15-50 cmの多年生の草本です。葉は被針形で長さ8-15 cm、幅1-3 cmで両面とも無毛です。花は白色です。本種はサツマイナモリの変種で、葉は長く、茎は木質化しています。